

# ひとを育てる活動

—チボリの子ども支援—

長い間のご支援ありがとうございました！ 3月に卒業した SCMSI 校のチボリの里子と、里親の皆様

## 小学校の卒業生

全員、SCMSI レムエヘック・ハイスクール  
又はデコロン・ハイスクールに進学の予定です

Jose S.	安井 様
Joseph S.	加藤 様
Staycie M.	桂 様
Kris T.	工藤 様
May Ann L.	工藤 様
Christina E.	田村 様
Noli Mark M.	波多野様
Danilo M.	末長 様
Naisa Jane M.	犬島 様
Diana Rose K.	林 様

## カレッジ（地域開発科）卒業生



←  
Norbing S.  
(安井様里子)

→  
Revia T.  
(鬼嶋様里子)

Revia は役場の職員を希望して、すでに応募するなど、2人とも、地元での就職をめざしています。

なお、当初、卒業予定の里子は3名ということでしたが、マイタス（神谷様里子）の卒業は次年度に延期という知らせがありました。（理由については現地に問い合わせ中です）

## ハイスクール10年生（ジュニアハイスクール）終了の里子は 原則として、同じ SCMSI で卒業までの2年間、各コースに分かれて学業継続します

Viarose D.	奥川様	GAS/カレッジ進学コース
Russel T.	下郡様	外部ハイスクールの GAS
Joseph B.	岩井様	GAS/カレッジ進学コース
Sharlene A.I F.	吉田様	GAS/カレッジ進学コース
Flodilen S.	華陵高校様	家庭経済コース
Anthony F.	佐藤様	農業コース

\* Russel は、外部ハイスクールへ転出

## JOFPA 基金奨学生（看護コース1年）

### ゴルティ・マリー の手紙

2015年度が終わりました。精一杯頑張ったから、絶対進級できると確信して、6月の新学期を待っています。看護師コースは本当に大変だと実感した1年でした。すべての時間は、調べ物や宿題に費やしました。毎金曜日は看護実技発表で、前夜は睡眠時間を削って覚えました。課題は締め切りの1週間前には提出するように心がけ、学生としての本分を忘れない時間の使い方をするようにしました。すべての努力は、自分の将来に結び付くと信じています。

この4月11日には、夏期講習が始まります。物理と心理学は手ごわそうです。しかし、難しい教科や苦しい時も逃げ出さずに挑戦していくつもりです。

HANDS の皆様のご支援に感謝申し上げます。

主の恵みが豊かでありますように。（文責：山崎）

\*なお、SCMSI経由で届いた後期成績は、12教科すべて合格点で、平均は86点です。

## フィリピンの教育制度改革 K to 12

基礎教育期間が世界の標準より2年少なかったフィリピンでは、2012年度から、K (Kindergarten 幼稚園) から12 (初等、中等教育1-12年) という新制度に変わりました。

里親や奨学生支援の会員には、すでに、旧制度のハイスクール1-4年は、7-10年生に変わったとお知らせしたように、この3月、旧制度ではハイスクール卒業学年の里子は、新制度のもとで、ジュニア・ハイスクール修了という形になりました。6月新学期には、シニアハイスクール (11-12年生) に進み、カレッジ進学コースや職業訓練コースを選択します。6名の里子も左表のように、選択コースが決まりました。引き続きご支援よろしく願いいたします。

## カレッジ奨学金へのご協力！

レイクセブのハイスクール卒業生のほぼ全員、また、CMIP地域のピラーンの子どもも、その多くが、教師等の安定した仕事に就くためにカレッジ進学を希求しています。一方で、授業料が他の私立の約30%のSCMSIカレッジ以外は、学校経費だけで約15,000ペソ必要で、現行では、下宿代や交通費を入れて、以下のように支給しています。

SCMSI	21,600ペソ	52,000円
CMIP	28,000ペソ	67,000円

皆様からいただくカレッジ奨学金で不足する分は、教育全体支援や寄附で賄っていて、新規カレッジ奨学金会費の年54,000円(月4,500円)への引き上げも検討中です。